**（資料）海外拠点研究領域 研究試料提供について応対可能な拠点及び研究中の感染症一覧**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 海外研究拠点名 | 研究開発代表者所属・職位・氏名 | 研究受け入れ可能な感染症等 | 海外研究拠点のホームページURL |
| １ | ザンビア | 北海道大学教授澤 洋文 | 新型コロナウイルス感染症、ウイルス性疾患（アルボウイルス感染症、ウイルス性出血熱、ウイルス性呼吸器感染症、インフルエンザ、ロタウイルス感染症等）、細菌性疾患（結核、薬剤耐性腸内細菌科細菌感染症、炭疽、黄色ブドウ球菌感染症、ボレリア、カンピロバクター感染症等）、原虫性疾患（トリパノソーマ症、クリプトスポリジウム症、トキソプラズマ感染症等）、狂犬病、リーシュマニア症、Mpox、マラリア | (準備中) |
| 2 | コンゴ民主共和国（DRC） | 大阪公立大学教授城戸 康年 | マラリア、新型コロナウイルス感染症、薬剤耐性菌、Neglected Tropical Diseases、cancer-causing pathogens(H. pylori, HBV)、Mpox | [https://ocuparasitology.com/research\_projects/drc\_kyoten/](https://jpn01.safelinks.protection.outlook.com/?url=https%3A%2F%2Focuparasitology.com%2Fresearch_projects%2Fdrc_kyoten%2F&data=05%7C02%7C%7Ccf893f2683294b81e76e08dc8aa58f62%7C5e0eea4bc93d43069f2b7891b51e4fd2%7C0%7C0%7C638537690893727252%7CUnknown%7CTWFpbGZsb3d8eyJWIjoiMC4wLjAwMDAiLCJQIjoiV2luMzIiLCJBTiI6Ik1haWwiLCJXVCI6Mn0%3D%7C0%7C%7C%7C&sdata=g2EAC26z88cTjUGaL2v5uT42qCvEFP%2FA7mGGly7E8sU%3D&reserved=0) |
| 3 | ベトナム | 長崎大学 教授 金子 修 | デング熱、小児呼吸器感染症 | [https://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/vietnam/](https://jpn01.safelinks.protection.outlook.com/?url=https%3A%2F%2Fwww.tm.nagasaki-u.ac.jp%2Fvietnam%2F&data=05%7C02%7C%7Ca75c7ff8c12c4f4e19b508dc88ff065f%7C5e0eea4bc93d43069f2b7891b51e4fd2%7C0%7C0%7C638535876107400627%7CUnknown%7CTWFpbGZsb3d8eyJWIjoiMC4wLjAwMDAiLCJQIjoiV2luMzIiLCJBTiI6Ik1haWwiLCJXVCI6Mn0%3D%7C0%7C%7C%7C&sdata=WEMoXamARdCJEnLDhGsFmsp%2B%2FF8jQskIjwhKTwIVDHc%3D&reserved=0) |

公募要領2.2「公募対象となる研究開発課題の概要について」に記載の通り、本公募において、新興・再興感染症研究基盤創生事業（海外拠点研究領域）の海外拠点の協力により国内保管の研究試料（検体や情報、データ等）の提供を受けて実施する研究を提案する場合、研究開発代表者は上記の情報を踏まえた上で、当該海外拠点の研究開発代表者と相談し、研究試料の授受に関する合意を得て、MTA（Material Transfer Agreement） 締結に向けての対応を進めてください。

応募に当たっては、公募要領4.2「研究開発提案書以外に必要な提出書類等について」の（3）に記載の通り、採択決定後の速やかなMTAの締結が可能であることを明示する書類の準備が必要となります。研究試料の提供を受ける側（代表研究機関）及び提供する側（海外拠点設置大学）の担当部署の指示に従って、研究提案と契約の締結に向けての必要事項を記載した「契約書」及び「契約に向けての内諾を得たことを示す書類」を提出してください。

なお、相談の結果、応募者のご要望に添えない場合もありうることをあらかじめご了承ください。

**上記研究代表者との連絡は、公募要領「第 14 章 お問合せ先」にある「疾患基礎研究事業部 疾患基礎研究課」宛てにE-mail で、件名「【多分野融合研究領域】海外研究拠点研究代表者との連絡」と記載してお問い合わせください。**